

記事内容

- ☆第81回埼玉県中央メーデー
- ☆地協メーデー
- ☆青年委員会&女性委員会合同国会訪問
- ☆元気いっぱいの労組紹介します!
- ☆平成22年度男女平等月間/全国安全週間/もうすぐ選挙/6月の日程表
- ☆あけぼのビル
- ☆第22回参議院選挙

連合埼玉第81回埼玉県中央メーデー

すべての働く者の連帯で「平和・人権・労働・環境・共生」に取り組み、
 労働を中心とする福祉型社会の自由で平和な世界をつくらう!



宮本会長



メーデー式典



5,032人が参加



上田清司
埼玉県知事



吉沢邦雄
埼玉労協理事長代行



清水勇人
さいたま市長



山根隆治
民主党埼玉県総支部連合会代表代行



日森文尋
社民党埼玉県連合代表

第81回埼玉県中央メーデーは4月29日（木）さいたま市鐘塚公園において5,032人の参加のもと盛大に開催された。

オープニングアトラクション「侍戦隊シンケンジャーショー」では子どもたちがステージのシンケンジャーにくぎ付けとなり大きな歓声を上げていた。続いて行われた構成組織による“ぶっちゃけ! 大声パフォーマンス”では参加者から、雇用・年金・介護・医療・教育など生活改善を大声で訴え、賛同の大きな拍手が沸き起こった。

式典では、宮本会長より、1980年代以降、自民党政府が実施した市場原理主義による構造改革は、社会を分断し経済的不平等を拡大させ、世界同時不況とも相まって雇用の不安定化とそれがもたらす人々の生活不安や不平等と貧困が広がる生きにくい社会になってしまった。連合は雇用形態の違いや、企業規模による労働者の格差是正を求め「仕事と生活の調和」を実現させ、働き方と所得の二極化をはじめとするあらゆる格差の拡大・固定化にストップをかけるための運動を強化する。そして、NPOやNGOなどの幅広い市民運動とも連携し「労働を中心とした福祉

型社会」の実現を目標に、「平和・人権・労働・環境・共生」のコンセプトのもと、構成組織、地域協議会のタテ・ヨコの絆をさらに強め、活動に邁進していくと述べた。政治活動では、働くものの声が反映できる「国民の生活が第一」を掲げる民主党を中心とした連立与党による安定過半数を確保し、安定した政権にするために、なんとしても連合組織内比例区候補者の全員当選と埼玉選挙区「島田ちやこ」の当選に向けて全力で取り組むと、力強く述べた。

続いて来賓の上田埼玉県知事を始め、福祉事業団体、地元市長、民主党・社民党それぞれの代表から挨拶を戴いた。来賓、祝電・メッセージの紹介の後、メーデースローガン（案）を女性委員会の田村幸子さんが、続いてメーデー宣言（案）を青年委員会の矢口樹さんが提案し、参加者の拍手で採択された。

最後に宮本会長の掛け声で“すべての働く者の連帯で、自由で平和な世界をつくることに貢献し、希望と安心の社会をつくるため、団結しガンバロー”と誓い合い終了した。

本部テント



実行委員会打ち合わせ



司会:木村副事務局長



司会:横山執行委員

オープニング



シンケンジャーショー



シンケンジャーと握手!



ぶっちゃけ! 大声パフォーマンス



開会挨拶
松井副会長



メーデー宣言提案
青年委員会・矢口さん

写真で見る
第81回
埼玉県中央メーデー



メーデースローガン提案
女性委員会・田村さん



閉会挨拶
永井副会長

式典



式典の様子



団結ガンパロー



お楽しみ抽選会



会長賞ゲット!!

出展



フルーツコーナー



埼玉県物産販売



ドリンクコーナー



スナックコーナー

会場



連合埼玉推薦地方議員のみなさん



多くの家族連れも参加



ステージのお花 先着販売

地協メーデー・前夜祭 開催模様

さいたま市地協メーデー前夜祭



- 4月23日(金):さいたま市民会館おおみや小ホール
- 参加者:177名
- 式典、抽選会、アトラクション
- アトラクションでは「バギヤン」の弾き語りと「ミスター梅介」の知的な笑いに魅了。豪華賞品を取り揃えた抽選会は女性司会者のお茶目な進行が大ウケでした。

本庄・児玉郡市地協メーデー



- 4月25日(日):本庄市役所駐車場
- 参加者:597名
- 式典、抽選会、デモ行進
- 天候不順が続いていた4月ですが、当日は快晴に恵まれ、約600名の参加がありました。抽選会では省エネを象徴する最新のLEDライトを採用した32型液晶テレビを始め、多数の景品で大いに盛り上がり、デモ行進では連合の街宣車もデモ隊に加わり、地域にメーデーをアピールすることができました。

秩父地協メーデー



- 4月25日(日):秩父ミュージックパーク(野外ステージ)
- 参加者:841名
- 式典、抽選会、福祉カンパ、子ども風船配布、大声パフォーマンス
- 晴天の中開催された、第81回秩父地協メーデーは、参加した家族、子ども達の笑顔で満ちあふれていた。今、福祉型社会と安全・安心な地域社会実現を、私たち労働団体が果たしていかなければならないと実感するメーデーとなった。

北埼玉地協メーデー



- 5月1日(土):羽生中央公園自由広場
- 参加者:400名
- 式典、抽選会
- 羽生地区、労働者400名の参加を得て『第51回羽生地区統一メーデー』を開催した。天候にも恵まれ、実行委員長の挨拶に始まり、来賓の方々の挨拶、スローガン・メーデー宣言、ガンパロー三唱で式典は終了し、お楽しみ抽選会も盛大に行われた。



- 5月1日(土):さきたま古墳公園
- 参加者:400名
- 式典、輪投げ大会、ビンゴ大会
- 行田地区に働く約400名の参加を得て『第81回行田地区メーデー』を開催した。天候にも恵まれ、多数の来賓の方々に挨拶を頂いた。また、式典の後、恒例のゲーム大会を実施し、盛況の内に終了した。

青年委員会・女性委員会合同の国会訪問！

連合埼玉青年委員会と女性委員会合同で、5月12日(水)国会訪問を開催しました。次世代を担う青年委員会と、女性委員会がより政治に関心を持てるように民主党埼玉県連の協力をいただき、意見交換を中心とした国会訪問としました。

意見交換に先立ち大室青年委員会委員長及び横山女性委員会委員長より、受け入れのお礼と訪問の目的などを含めてあいさつを行い、島田智哉子参議院議員をはじめとする各国会議員から情勢報告をいただき、意見交換に移りました。

意見交換では年金問題や、普天間基地また高速料金など多岐にわたりましたが、担当する国会議員から分かりやすく説明をいただきました。政権与党となって初めての意見交換となりましたが、議員の重責や真剣さが伝わる貴重な意見交換となりました。

その後、国会内部の見学を行い普段はテレビでしか見ることのない委員長室も入室させていただき、参加者で記念撮影もできました。参加メンバーには国政を肌で感じる良い体験となりました。



常任委員長室

国会訪問後 >>>

～青年委員会は国立印刷局・滝野川工場へ～

青年委員会は国会訪問後、異業種交流として「国立印刷局・滝野川工場」を訪問しました。

宮家乙男委員長をはじめとする全印刷局労働組合滝野川支部のみなさまに受け入れをいただき、通常では入室できない現場まで見学させていただきました。

滝野川工場ではお札(日本銀行券)の印刷を行っており、世界最高水準の偽造防止技術が盛り込まれていることを説明いただき、各工程の見学を行いました。委員会一同が感動したのは筆によるデザイン作成や、原版を彫る匠の技でした。またこれら伝統の技に最新の偽造防止技術としてマイクロ文字やすき入れなどを組み合わせることでお札が作られていると感じ取りました。

また労使ともに安全で働きやすい職場作りに力を入れている

ことや、さまざまな取り組みなどの意見交換も行いました。

青年委員会では今後も、研修や視野拡大の一環として異業種との交流を進めたいと思います。全印刷局労働組合のみなさまありがとうございました。



造幣局前にて

～女性委員会は東京証券取引所へ～

女性委員会は国会訪問後、日本経済のメインステージである日本橋兜町の東京証券取引所(東証アローズ)を訪問・視察しました。

ニューヨーク、ロンドンと並んで世界3大証券市場の一角を占めており、国内はもとより巨額の資金が国境を超えて東京アローズに流れ込み、日々、何兆円もの株式をはじめ、さまざまな証券が取引され、これによって円滑な資金調達や資金運用を容易にしている。

東証アローズは吹き抜けの2階建ての構造になっており、1階エリアの証券史料ホールでは日本の証券の歴史を探訪。その中には、サンリオのハローキティが描かれたキティちゃん株券もぬいぐるみと一緒にしっかり収まっています。

2階エリアでは吹き抜けの周りの廊下を回ることができ、壁には、東証の歴史を示す写真が飾られ、中央にはテレビニュース等でよく見る“チェッカー”と呼ばれるもので、取引が成立した株価が回っていました。毎日の株価の動きはここ東証アローズから発信されており、世界経済と密接に連動し、刻々と変動する企業の株価動向を間近に体感するとともに大スクリーンの迫力も体験することができました。



オープンプラットフォームの大画面をバックに

Energetic Full

元気いっぱいの労組紹介します!

Labor Union Introduction

交通労連埼玉交通運輸労働組合 うらわ自動車教習所労働組合支部

〒336-0025 埼玉県さいたま市南区文蔵3-11-9
 執行委員長 牧 邦夫
 組合員数 48名
 業務内容 自動車運転に係る教習業務及び技能検定業務。初心運転者や高齢運転者等に対する法定講習業務。官公署や企業を対象とした自動車運転再教育業務。

I. どんな組合ですか?

私たちの職場は、京浜東北線と東京外環道が交差している場所に位置しており、JR南浦和駅から徒歩10分のところにあります。昭和38年に埼玉県公安委員会から指定自動車教習所としての認可を受け、普通自動車を中心に中型自動車、自動二輪車や旅客輸送を目的とした二種免許取得に向けての教習を行っており、これまで多くのドライバーやライダーを道路交通の場へ送り出してきました。また、今年から地球環境への配慮としてハイブリッドタイプの教習車両を導入し、エコドライブを実践しています。



すぐ隣は東京外環道です



ハイブリッドタイプの教習車両

組合活動としては、指定の認可を受けた時機と同じくして労働組合が結成され、昨年には第46回の定期大会を迎えることができました。その定期大会では役員選挙が行われ、選出された新役員・新体制の下、新たな活動方針に沿った組合活動に日々邁進しております。

II. 特徴的な活動を教えてください

文化、教宣活動の一環として各クラブ活動の支援を行っています。
 <何故その活動を行っているのか>

私たちの職場ではシフト制の勤務であるなどの理由から、全ての組合員が一同に会することが少ないため、他の職員とのコミュ

ニケーションが取れない状況になりがちです。したがって、定休日を利用したクラブ活動を通じてコミュニケーション不足を解消し、組合員同士の親睦を図れるようにしています。

<成果について>

現在は、野球部、卓球部、カメラクラブが定期的に活動し、交流の場を作っています。また、最近ブームになっている東京近郊での登山を目的とするクラブとして新たにハイキング・ウォーキング部が発足しました。発起人いわく日頃の運動不足の解消と富士山制覇が目標とのこと。さらに今年は、釣りクラブが結成され多くの組合員が加入しています。

<今後の方向性>

クラブ活動の他にも、組合主催の旅行を2年毎に実施しています。第3回を迎えた昨年は、JR東労組さんの協力により福島県会津若松市の芦ノ牧温泉旅行に多くの組合員が参加し、親睦を深めてきました。今後もこのような活動を通じて、組合員の親睦を図ってまいります。



旅行の際に立ち寄った南ヶ丘牧場にて

III. 今後の課題について

自動車教習所を取り巻く環境は、免許取得人口の減少や若者の車離れ等の影響で年々厳しさを増しているのが実態です。しかしながら私たちは、雇用の安定・ゆとりある生活の実現に向けての活動は行っていかねばなりません。したがって組合員が一丸となって、この目標に立ち向かうと共に、上部団体である交通労連本部との政策活動や、連合に加盟するさいたま地区の労働組合との連携を図り積極的な労働運動を行ってまいります。

IV. 組合のPRをお願いします

私たちには新規運転免許取得者育成の他、地域の交通安全センターとしての役割もあります。毎年春には、さいたま市や川口市の高齢者を対象とした講習会を実施し、秋には県警白バイ隊員による二輪ライダーの呼び戻し教育も行っています。これからも、このような活動を行い安全で安心できる交通環境を構築していきたいと考えております。今後ご支援・ご協力をお願いいたします。

2010年度 連合埼玉「男女平等月間」の取り組み

目的	連合埼玉は、男女平等参画社会に関する組合員の理解を深め意識を高めることを目的とし、本年度は次の取り組みを6月の期間に実施します。なお第22回参議院選挙の関係から一部については延期しての開催・取り組みとなります。
実施期間	平成22年6月1日(火)から6月30日(水)
連合埼玉の取り組み	①男女平等参画推進及び男女平等月間のアピール(機関紙マンズリー5・6月号に掲載) ②「男女平等参画推進担当者会議」の開催(8/中旬予定) ③連合埼玉男女平等参画推進委員会と女性委員会ならびに青年委員会との合同会議 ④民主党埼玉県連男女共同参画委員会との意見交換会(③④同日開催:8/末、9/中旬予定) ⑤仕事と生活の調和に向けた取り組み(6月ホームページに掲載) ⑥労使による一般事業主行動計画策定に向けた取り組み(参院選終了後) ⑦職場の男女平等の推進(6月ホームページに掲載)
構成組織及び加盟組合の取り組み	①「男女平等参画推進宣言」の取り組みについて(5月下旬～6月30日) ②「標語募集」の取り組みについて(参院選終了後)

※詳細については連合埼玉ホームページ [活動報告](#) の [男女平等参画推進](#) にアクセスして下さい。

平成22年度 全国安全週間

スローガン 「みんなで進めようリスクアセスメント

めざそう職場の安全・安心”

- 本週間:2010年7月1日～7日
- 準備期間:2010年6月1日～30日

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界における自主的な労働災害防止活動を推進するとともに、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、本年で83回を迎える。毎年、7月1日から7月7日までを本週間、6月1日から6月30日までを準備期間としています。全国安全週間においては、スローガンが設けられており、週間中の意識の高揚を図るため、看板、ポスター等として広く事業場に掲示します。

連合埼玉では、今年も構成組織の協力をいただき県内で独自の安全ポスターを作製しました。職場の意識向上のためにもご活用ください。



＝ も う す ぐ 選 挙 ＝

鴻巣市長
選挙

◆原口 和久 (はらぐち かずひさ)
59才(無・現2期・連合埼玉推薦3回目)
告示日:2010年7月11日(日) 投票日:2010年7月18日(日)

東松山市長
選挙

◆松坂 喜浩 (まつざか よしひろ)
49才(無・新・連合埼玉推薦初)
告示日:2010年7月25日(日) 投票日:2010年8月1日(日)

現在予定される6月の日程表です

6月	連合埼玉・事務局	行事等
1日 火	メンタルヘルス研修会(10:00～16:00・あけぼのビル)	地協・産別・労福協・福祉事業団体・県・上部・外部団体 「日米地位協定」抜本改定を求めるシンポジウム(17:30～・ラングウッド)
2日 水		
3日 木		
4日 金		
5日 土		
6日 日	災害ボランティア「第14回基礎研修」(13:00～17:00・あけぼのビル)	
7日 月		連合総研ワークショップ(13:00～・四谷主婦会館)
8日 火	第7回四役・執行委員会(ときわ会館)	経済産業省との打ち合わせ(16:00～・ときわ会館)
9日 水	「埼玉高齢者雇用推進委員会」及び「シニア就業支援プログラム検討委員会」 「シニアワークプログラム検討推進委員会」(9:30～・埼玉労働局)	
10日 木	①シニア連合幹事会(13:00～・連合埼玉会議室) ②シニア連合組織代表者会議(14:00～・あけぼのビル501)	第2回ライフサポートステーション運営会議(10:00～・連合埼玉会議室)
11日 金	「ネット21運動」2010年度第2回運営委員会(10:00～・連合埼玉会議室)	
12日 土		①第22回埼玉教組定期大会(9:30～・国立女性教育会館) ②埼玉婦人問題会議第36回全体会(13:30～・with youさいたまセキ-室1) ときわ会館企画委員会(10:00～・ときわ会館)
13日 日		
14日 月		
15日 火	埼玉労働局意見交換(10:00～・埼玉労働局)	
16日 水		
17日 木		
18日 金	第4回政策制度委員会(13:00～・連合埼玉会議室)	
19日 土		
20日 日		
21日 月		①埼玉労協企画委員会(14:00～・ときわ会館) ②帰宅困難者対応訓練第2回実行委員会(15:00～・連合東京)
22日 火		
23日 水		①平和行動in沖繩(～6/25) ②労協協議委員会(9:00～・ときわ会館) ③ときわ会館理事会(10:45～・ときわ会館)
24日 木		中央労金通常総会
25日 金		①埼玉労協理事会(10:00～・ときわ会館) ②埼玉労協地域労協代表者会議(13:30～・ときわ会館)
26日 土		
27日 日		
28日 月		
29日 火		
30日 水		

あけぼのビル

事務局長 佐藤 道明

◇政権交代の成果を考える

2009年8月30日は、戦後日本において歴史的な日であったはずである。50年におよぶ自民党独裁政治がもたらした政官業の癒着による腐敗政治に対し、有権者が初めて「NO」を突きつけ、「国民の生活が第一」を掲げた民主党を選択したのではなかったか。莫大な借金をはじめ、自民党政治の負の遺産は短期間で到底解消できるものではなく、もっと長い目で政権交代の行方を見守ることが国民には必要ではないか。鳩山政権が誕生してから8カ月が経過し、民主党の政策は着実に実現しつつある。今回のあけぼのビルでは、この8カ月で鳩山政権がどのような政策を実現したのか、伝えていきたい。

◇着実に実行されつつあるマニフェスト

何と言っても前政権が作った補正予算を検証し、景気回復・経済対策の効果が乏しいと考えられる不要不急の予算を2.9兆円削減した、いわゆる「事業仕分け」であろう。従来の密室で行われてきた予算編成過程を透明化し、税金の使われ方に国民が大きな関心を持つこととなった。正に事業仕分けは、税金のムダ遣いの根絶に向けた取り組みである。

次に賛否両論あるが「子ども手当」の支給も実績の一つである。少子化が進む中、安心して子育てができる環境を整備することは喫緊の課題であり、中学校修了までの子ども一人につき、月額1万3千円を支給する子ども手当は、子育てを未来への投資と考え、次代を担う子どもの育ちを社会全体で応援するものである。

子ども手当と並んでマニフェストの目玉であった「高校無償化」は、家庭の教育費負担を軽減し、希望するすべての生徒が、安心して勉学に打ち込める社会を実現するため、4月から導入された。公立高校の授業料を無料にし、私立高校生には世帯所得に応じて年額約12万円～約24万円の支援金を支給する。しかも、実際は各都道府県の独自の免除システムが上乘せされ、低所得世帯の負担は、さらに軽減されることとなる。

連合の政策に大きく係わる雇用の安定とセーフ

ティネットの拡充にも積極的に取り組んでいる。雇用保険法の改正は、雇用保険の適用基準である

「6カ月以上の雇用見込み」を「31日以上雇用見込み」に緩和した。このことにより非正規労働者の255万人が雇用保険に加入可能となる。

失業者に対する取り組みでは、倒産などで職を失った人が、在職中と同程度の保険料負担で医療保険に加入できるよう、国民健康保険料の軽減措置を創設した。また、雇用保険を受給できない人に、無料職業訓練と訓練期間中の生活費（月額10万円）を支給する制度や、離職者であって就労能力及び就労意欲のある人のうち、住宅を失っている人又は失うおそれのある人を対象に、賃貸住宅等の家賃として住宅手当を原則6カ月間支給し、再就職に向けた支援を行っている。

さらに、月60時間を超える時間外労働に係わる割増賃金率を現行の25%以上から50%以上に改正するなど、長時間労働を抑制し、労働者の健康確保やワーク・ライフ・バランスの実現を目的とする労働基準法の改正及び時間外労働の限度基準（大臣告示）が改正された。他にも年次有給休暇を取得しやすい環境の整備に向けた関係者の取り組みの促進をはかることを目的として、「労働時間等見直しガイドライン」を改正し、事業主に対して制度的な改善を促すこととした。

自民政権下で廃止となった生活保護の母子加算を復活させるとともに、父子家庭も児童扶養手当の対象にするなど、社会的に弱い立場の人に対する支援にも、しっかりと取り組んでいる。このことは連合埼玉が推薦する「島田ちやこ」参議院議員が取り組んだものである。

◇真の政権交代実現のために

ここに示したものは、実現した施策や導入する制度の一部であり、マニフェストに掲げた政策のうち、多くの政策が既に議論・着手されている。民主党が今夏の参議院選挙において再び勝利することが、真の政権交代を実現させることである。「何のための政権交代」だったのかを改めて考え、昨夏の熱い思いを大切に、今の政治の動きを逆行させることがあってはならない。今こそ国民は、政権交代が私たちに何をもたらすのか、冷静に分析する目を持つことが求められるときである。

第22回
参議院選挙

安心と安全の未来へ

埼玉
選挙区

島田ちやこの足跡

第22回参議院選挙・埼玉選挙区における連合埼玉推薦候補予定者である「島田ちやこ」参議院議員のこれまでの6年間に取り組んできたことについて、医療・福祉を中心に報告します。

医療の立て直し!!

産科、小児科医療の再建について予算委員会など12回の国会質問を行いました。

- 診療報酬の大幅改定(10年ぶりのネットプラス)
本体 約5,700億円(前回改定の約4倍)

◎例)産科、小児科、救急医療の充実、ハイリスク分娩、NICU(※NICU=新生児特定集中治療室:病院において早産児や低出生体重児、何らかの疾患のある新生児を集中的に管理・治療する部門)、NICU後方病床

からだの健康を守る歯科医療!!

民主党歯科医療議員連盟事務局長(現会長代行)として取り組みました。

- 診療報酬の歯科2.09%アップ
- レセプトオンライン化の見直し
- 「歯の健康の保持の推進に関する法律案」
国会に提出



▲2010春闘第4次行動大宮街宣に参加



▲連合埼玉・宮本会長とがっちり握手!

社会福祉費を大幅増額!!

父子家庭に対する児童扶養手当の支給、生活保護の母子加算復活など法律案を国会に提出

約3兆9千億円 (+56.6%増)前年度当初予算費

いのちを守る予算!!

- 社会保障(9.8%増)、教育(5.2%増)など税金を重点配分しました
- 社会的に弱い立場の方々に対しても、きちんと支援しました